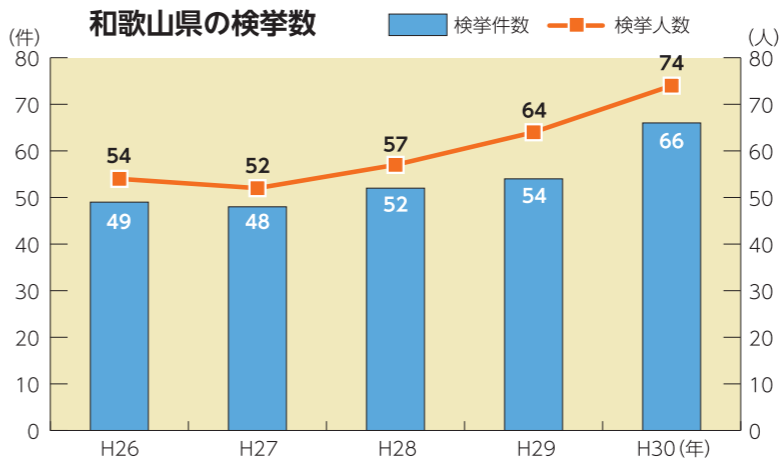


●各種団体との連携

和歌山県フライヤー連盟、和歌山県森林組合連合会、和歌山県農業協同組合中央会とそれぞれ不法投棄などを発見した場合に情報を提供してもらう協定を締結しています。社会全体で監視の目を光らせ、不法投棄を許さない体制づくりに取り組んでいます。

こうした監視の強化や県民の皆さんからの情報提供により、廃棄物処理法違反での検挙数は増加しています。



不法投棄は犯罪です。見つけたら通報を！

不法投棄は、法律で非常に厳しい罰則が規定されている犯罪です。県では、不法投棄や不適正処理の通報・情報提供を受け付けています。少しでも怪しいと思ったら通報をお願いします。

罰則
5年以下の懲役
1,000万円以下の罰金
法人は3億円以下の罰金

〔連絡先〕
最寄りの警察署や保健所、県庁廃棄物指導室
※不法投棄メール110番でも情報を受け付けています。



「ごみのポイ捨てを許さない仕組みづくり」

ペットボトル、タバコの吸い殻など軽い気持ちで行ったごみのポイ捨てでも、環境に重大な影響を与えます。また、廃棄物処理法違反で罰せられる場合があります。県では、さらにごみのポイ捨てを許さない厳しいルールづくりを考えています。



まちをきれいに

県では、県民の皆さんと一緒に、ごみのないきれいな和歌山をめざしくリーンアップ運動を推進しています。

●スポGOMI大会の開催

スポGOMI大会とは、チームを組んで、定められたエリア内で制限時間内に拾ったごみの量と質をポイントで競い合う競技です。県では、従来のごみ拾いにスポーツの要素を取り入れ、楽しみながらできる清掃活動として県内各地で開催しています。



●海岸漂着物の清掃活動

県市町村では、毎年、計画的に海岸漂着物を回収しています。また、5月30日～6月8日の「海ごみゼロウィーク」に合わせ、海岸漂着ごみの清掃活動を皆さんとともに実施しています。



和歌山県 × PIRIKA
ピリカのダウンロードはこちらから
クリーンアップわかやま

●SNSで県内の清掃活動を見える化

県では、ごみ拾いアプリ「ピリカ」を利用して、県内のごみ拾いの状況をわかるようにしています。ピリカとは、ごみ拾い活動を投稿できるSNSのことです。県内で拾ったごみの写真などを投稿すると、県専用ページ「クリーンアップわかやま」に情報が反映され、皆さんの活動で県内がきれいになっていく様子が確認できます。また、ピリカには、匿名で不法投棄の通報ができる機能も備わっています。ぜひ、ピリカを使って、気軽にごみ拾い活動を報告してください。

一人ひとりができること

ごみによる環境への負荷を減らすためには、一人ひとりがごみの減量化や適正処理に取り組むことが重要です。「ごみをできるだけ出さない・不法投棄を許さない・まちを自らの手できれいにする」を合い言葉に、できることから始めましょう。

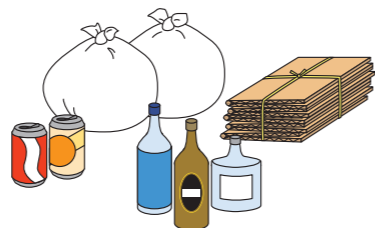
●ごみをできるだけ出さない

- マイボトル・マイカップを使用する
- 買い物にマイバッグを持参する
- 詰め替え用の商品を使う
- 捨てるに必要な人に譲る など



●適正に処分する

- ごみ箱のない屋外でできたごみは持ちかえって処分する
- 決められたルールを守ってごみを分別するなど



減らそう！家庭の食品ロス

食品ロスとは、「まだ食べられるのに捨てられている食品」のこと。家庭から出る食品ロスは、年間291万トン(平成28年度推計)で、国民一人あたり毎日お茶碗半分程度のご飯(約63g)を捨てていることに相当します。家庭での食品ロスは主に「皮のむき過ぎ、手つかずの食品、食べ残し」です。買い物や調理の工夫で減らしていきましょう。

●買い物編

- 事前に冷蔵庫などの在庫を確認し、必要な食材だけを購入
- まとめ買いを避け、必要な量だけを購入 など



●調理・食事編

- 野菜や果物の皮の厚むきに注意
- 残っている食材から使いきり、食べきれぬ量を作る など

「食材を無駄にしないレシピ」を紹介

消費者庁のキッチン

海洋プラスチックごみ問題

海のプラスチックごみの約8割は、ポイ捨てなどにより、回収されずに河川などを通じて海に流れ込んだものと言われています。

通常のプラスチックごみは自然環境ではほとんど分解されず、海中を浮遊しながら、紫外線や波の力で細かく砕け、5mm以下のマイクロプラスチックになります。近年、このマイクロプラスチックを魚などの生き物が取り込むことで生態系に及ぼす影響が懸念されています。

【本県の状況】

平成28年度に串本町の海岸で行った調査では、海岸に漂着したごみのうち、7割が人工物で、そのうち9割がプラスチックごみという結果が出ています。

私たちの美しい海や山、そして自然を守るためには、一人ひとりが不法投棄やごみのポイ捨てを許さない意識を持ち、ごみの削減に努める必要があります。



「プラスチック削減戦略セミナー」開催

海洋プラスチックごみ対策の現状と課題や今後の展望を探っていきます。ぜひご参加ください。

日時:3月18日(水) 13:30~16:30

場所:和歌山県自治会館(和歌山市)

定員:150人 (先着順)

申込・問合せ:WEBサイトよりお申し込みください

3R活動推進フォーラム ☎03-6908-7311

3R活動推進フォーラム